

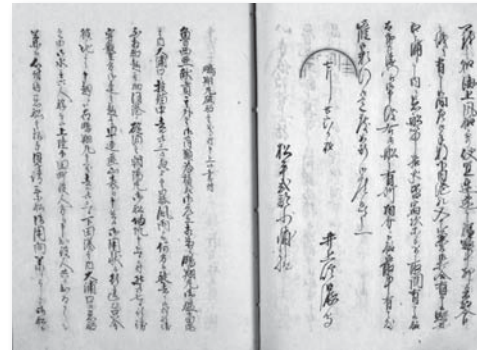
文化財通信

その128

葦山反射炉で作られた南部産銃鉄製カノン砲 (その5)

市役所文化財課
055-948-1428

無事試射を終え、完成した南部産銃鉄製18ポンドカノン砲は、幕府の命により、江戸へ廻送されることになりました。重量物である大砲を輸送するためには、それ相応の船が必要です。その役割を担うこととなったのは、幕府所有の帆船「鵬翔丸」でした。鵬翔丸は、元々「カタリナ・テレジア」というイギリスの商船で、安政5年(1858)に幕府が長崎海軍伝習所の練習船として購入。その後、江戸に廻航され、軍艦操練所で練習船・輸送船として運用された、3本マストの帆船です。万延元年(1860)7月、ロシ



「反射炉御用留年々用」万延元年7月28日条
(公益財団法人江川文庫蔵)

アから幕府に献上された大砲類(注)を江戸へ運ぶため、鵬翔丸は下田港へ廻航される予定となっていました。そこで、葦山反射炉の18ポンドカノン砲も併せて運ぶこととなったのです。まず、カノン砲を江之浦(現沼津市)で積み込み、その後、下田に寄港してロシアの大砲を積み込んで、江戸へ戻る計画でした。

ところが、7月17日に品川を出港した鵬翔丸は、23日、下田港の大浦付近に投錨しているのが目撃されたのを最後に、姿を消してしまいました。折からの激しい風雨により入港できず、同日夜の間、湾外に流されてしまったのです。翌日から行われた搜索の結果、下田港の南5kmほどの横根という島で、座礁している鵬翔丸が発見されました。船体は真ん中から折れて転覆した状態で、乗組員40人も行方不明となる大惨事でした。

この事故により、カノン砲は、新たに廻船を雇って運ぶことになりました。しかし、運賃の調整などに時間がかかったことから、カノン砲を積み込んだ船(江戸鉄砲洲大嶋屋三右衛門の船)が沼津港を出帆したの

は、およそ5カ月後の11月28日のことでした。船は、12月23日に江戸品川沖に到着。年の瀬も押し詰まった12月29日、大森町打場(幕府の大砲・鉄砲の演習場、現東京都大田区)に陸揚げされています。

こうして、鑄型の製作が開始された4月から数えておよそ9カ月後、南部産銃鉄製18ポンドカノン砲は、ようやく江戸へと到着しました。その後、このカノン砲が品川台場のどこに配備されたのか、正確なところは不明です。とはいえ、ともに「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である「橋野高炉跡」と「葦山反射炉」は、1門のカノン砲を通じて、確かなつながっているのです。

(注) 安政の大地震にともなう津波で座礁、沈没したロシア使節の乗艦ディアナ号の乗組員を救助し、代船へダ号を建造してロシア人たちを帰国させたことに対して謝意を表すため、ロシアがヘダ号に乗せて日本に送り返してきた数十門の大砲。

燃やせるごみの減量に協力を

燃やせるごみの約6割が紙・布類です。少しでも燃やせるごみを減らすため、皆さんのご協力を願います。



小さな紙も資源です

ハガキやカレンダー、お歳暮の包装紙など、小さな紙も貴重な資源です。「かみの日」の『その他の紙』へ分別して出しましょう。

その他の紙の例

菓子やティッシュなどの紙箱、トイレットペーパー・ラップの芯、メモ用紙や名刺

市役所廃棄物対策課
055(949)6805

図書館だより

今月のおすすめ ~道具にこだわる~

手仕事や料理など、暮らしの中で私たちに助けてくれるさまざまな道具。上手に使いこなしていますか?



『あの人台所道具』
台所育ち読書会(著) / アスペクト

幸田文、向田邦子、宇野千代ら7人の女性作家が作品の中で描いた台所と食にまつわる道具60個を紹介。わからないものは専門家に聞いて使ってみる。【長岡】



『菜園道具ガイド 使うものが一目でわかる』
植松良枝(監修) / 美術出版社

手作り野菜のある暮らしの楽しさを教えてくれる様々な道具。その選び方のコツ、楽しみ方のアイデアを提案。【葦山】

■新着本お知らせサービス

ホームページで設定した著者やタイトルの本が入ったら、メールでお知らせします。例えば「著者・東野圭吾」と設定すると、東野圭吾の本が市内3館のいずれかに入った際に通知します。このサービスを利用するには、あらかじめパスワードとメールアドレスの登録が必要です。



図書館カレンダー
モバイル版QRコード



- 『台所道具の本』主婦の友社(編) / 主婦の友社【長岡】
- 『家庭菜園・農園道具の便利帳』原由紀子(著) / 大泉書店【長岡】
- 『水彩画で綴る大工道具物語 竹中大工道具館収蔵品』
竹中大工道具館 / (文) 安田泰幸(画) / 朝倉書店【葦山】
- 『DIY道具の便利帳』西沢正和(監修) / 大泉書店【中央】
- 『「和の道具」できちんと暮らす』加藤裕子(著) / ポプラ社【中央】

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/> 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

2月	中央図書館	1日(月)、8日(月)、11日(木・祝)、15日(月)	葦山図書館	3日(水)、10日(水)、11日(木・祝)、17日(水)、24日(水)	長岡図書館	1日(月)、8日(月)、11日(木・祝)、15日(月)、22日(月)、26日(金)、29日(月)
休館日		22日(月)、26日(金)、29日(月)	26日(金)			